

地域が育んだ「あったかハート」を忘れず

北秋田市立鷹巣南小学校 閉校式



市立鷹巣南小学校（山本英幸校長、児童数55人）が市の学校再編に伴い、3月末日で146年の歴史に幕を下ろしました。閉校式は、3月19日に同校で行われ、生徒や教職員をはじめ、卒業生などが出席し南小学校に別れを告げました。



式典は、卒業した6年生を含む全校児童と教職員のほか、来賓として学校運営委員や、自治会長、市議会議員などが出席し行われました。

津谷市長は「本校は明治7年に「七日市小学校」として創立以来、146年の永きに渡りこの地域の学校として親しまれてきた。明るく伸び伸びと学ぶ校風と、文化教養の豊かな風土に支えられて、心も体も豊かに成長した多くの卒業生が、それぞれの立場で活躍し、社会に大きく貢献されていることは、市としても誇りである。昨年11月15日に行われた「閉校式典」では、南っ子が学校に対する感謝の気持ちを、明るく元気な声による呼びかけや、心のこもった合唱で力強く表現していた。長年に渡り一人一人が輝き自立することを目指してきた、学校、家庭、地域の取組の表れであると感じている。今後南っ子の合言葉である「あったかハートでたくましく」の精神を統合先の清鷹小学校でも受け継いでほしいと願っている。今日まで鷹巣南小学校の永い歩みを支えてくれた歴代の校長先生並びに教職員の皆さま、卒業生、保護者、地域の皆さまをはじめ、関係する全ての皆様に、本校の設置者として心から感謝申し上げますとともに、新生清鷹小学校での子どもたちの伸びやかな成長を願っている」と式辞を述べました。

来賓の黒澤芳彦市議会議員からのあいさつ後、近藤沙椰さんは「今思い返すと、この鷹巣南小学校でたくさんの地域の方に支えられてきたことを忘れたい。私たちはこれから、伝統と思い出を大切に、新たな友達と力を合わせて清鷹小学校の歴史を作り上げていく。今まで以上に友達を大切に、地域の方と明るく活動する中で、最上級生として学校を盛り上げていきたい」などと新しい学校生活への決意を述べました。

津谷市長へ校旗を返納したあと山本校長は「これまでおあずかりしていた校旗を市長へ返納した。この校旗は昭和61年に後援会を中心に400人を超える人たちから賛同をいただき作成されたもので、地域の教育に対する熱意と期待の大きさが感じられた。鷹巣南小学校を支えてくれた風土と伝統は、たとえ学校が変わっても変わることがないと信じている。新たな学校を支える土台となりこれまで以上の伝統を築いてくれるだろう」と新しい学校への期待を述べました。

校歌

作詞 松橋修一郎
作曲 木内 博

一、ゆたかな大地すむ空に
森吉のみねかがやいて
学びのにわにすくすくと
清い心を見がこうよ
そだつわれらのみなみ小

二、雨や風にも耐えしのぶ
ほこる歴史をうけついで
学びのにわにはつらつと
強いからだをつくろうよ
きづくわれらのみなみ小

三、希望のひかりさす丘に
のびゆく姿陽に映えて
若い日本の足音に
力あわせてすすもうよ
たのしい学び舎みなみ小



▲山本校長から津谷市長に校旗が返納されました



▲近藤沙椰さんあいさつ

▲山本校長あいさつ



鷹巣南小学校の沿革

- 明治7年 七日市小学校が創立
- 17年 小森、脇神の2校を本校に合併し、小猿部小学校と改称
- 20年 七日市尋常小学校と改称
- 22年 小猿部簡易小学校と改称
- 22年 七日市簡易小学校と改称
- 31年 新校舎が完成
- 34年 七日市尋常高等小学校と改称
- 昭和16年 七日市国民学校と改称
- 22年 七日市小学校と改称
- 29年 創立80周年記念式典
- 31年 町村合併により鷹巣町立七日市小学校に校名を変更
- 39年 創立90周年記念式典および祝賀会挙行
- 44年 七日市小学校、坊山小学校の合併により鷹巣町立南小学校となり、3年後に実質統合予定
- 45年 中央小学校の一部、葛黒小学校の一部を学区に編入
- 47年 名実ともに鷹巣町立南小学校となる
- 鷹巣南小学校の新校舎が完成
- 49年 創立100周年、統合5周年記念式典挙行
- 平成6年 創立120周年記念式典、祝賀会挙行
- 16年 創立130周年記念式典
- 合併により校名を北秋田市立鷹巣南小学校と改称
- 21年 竜森小学校と統合
- 令和2年 閉校記念式典・思い出を語る会・記念碑除幕式
- 3年 閉校式挙行、146年の歴史に幕を閉じる